

浅野さんの作業現場を紹介します!!



デスクにお邪魔しました

近年のアニメーション制作はデジタル化が進み、作業する際には液晶タブレットを使用することが増えました。デジタル処理のため、データのやり取りがスムーズに行えます。デスクには作品の資料やグッズ以外にも、好きな作家の小説や映画のDVDなどがあります。

仕事の一部を見てみよう

アニメーターの仕事の一部を、浅野さんがキャラクターデザインをしたアニメーター応援歌「サクガサク」の資料と共に紹介します。

サクガサクの動画はこちら▶



① キャラクターデザイン



② 第一原画



③ 修正



④ 第二原画

①登場人物の外見や表情等を設計します。原作があるものはアニメーターが描きやすいよう調整します

②映像の設計図(絵コンテ)を基にレイアウトと大まかな動きを付けた絵を描きます

③作画監督が、各話の絵柄を統一するために修正指示を出します

④修正を基に線の整理や不足しているパーツを足したり影を付けたりして、指示通りに原画が作成されているか確認します

影響を受けた作品は?

『機動警察パトレイバー劇場版』は作品の世界観とリアルな作画が魅力的で、夢中になって何度も見っていました。実写のようなカメラのレンズを意識した構図やカメラワークは圧巻で、今でも自分の根源となっています。



「浅野恭司フェス古河市」公式Twitter

最新の情報は
こちらから▶



地域の特徴を生かしたまちづくりを進めます

針谷 力市長

素晴らしいコンテンツでつながった遠藤さんとのご縁も生かして、何か大きな試みができないかと模索しています。
市長 心強いお言葉をいただきありがとうございます。実現すれば地域の特色を生かしたまちづくりを進める上で大きな強みになりますね。

——古河市の輝く未来に向けて

市長 古河市を離れてみて感じることはありますか。

浅野 東京へのアクセスの良さなど、立地的にとっても便利な場所だと感じています。都内でのイベントにも日帰りで行けますからね。また、古河には子どもの頃は分からなかった素晴らしい場所がたくさんあることに、大人になってから気付かされました。

市長 古河は歴史のあるまちですからね。年を重ねてみて初めてその良さに気付くことも多いのかもしれない。

今後の展望などお聞きしてもよろしいでしょうか。

浅野 私ももうすぐ50歳になるのですが、新しいことを生み出したいという思いは常に持っています。ただそのためには自分一人の力では何もできません。キャラクターに動きや

色、声、音楽が入って完成するアニメと同じように、若いスタッフやファンの力など周りの助けが必要なのです。自分が先頭に立って思いを発信することで、若い人たちに「楽しそうだな」と感じてもらう、後に続いてくれればうれしいですね。

市長 まちづくりも同様に、各種政策への取り組みは行政だけの力では達成できません。市民の皆さんの声に耳を傾け、時には民間企業と連携し、アイデアやスピード感を取り入れた質の高い行政サービスを提供していくことも求められているのだと思います。

浅野 WIT STUDIOとしても活気ある地域づくりに貢献できるように、全力でサポートさせていただきます。

市長 今後も古河市へのお力添えをよろしくお願いいたします。

最後に、市民の皆さんへ向けたメッセージをお願いします。

浅野 ぜひ『SPY x FAMILY』を多くの人に見てほしいですね。子どもからお年寄りまで幅広い世代の人が楽しめる内容になっています。「SPY x FAMILY」をきっかけに、古河はこんなに素晴らしいところなんだと市内外に広めてもらえればうれしいです。一緒に古河市を盛り上げていきましょう!

浅野さんが手掛けた古河市ゆかりのキャラクターたち



三國橋橋脚に描かれた、郷土愛を育むためのイラスト



古河市の鳥「カワセミ」をモチーフにしたキャラクター



初代古河公方、足利義氏の11歳頃をイメージ



最後の古河公方、足利義氏の娘、足利氏姫がモデル